

「庄内地域における小・中学校等の教育環境のあり方」の 地区説明会を開催しました

2月13日（金）16日（月）17日（火）の3日間にわたって開催した地区説明会の結果を報告します。

◇教育委員会による説明の内容◇

庄内地域の今後5年間の児童生徒数予測によると、児童数が減少し小学校3校のすべてが小規模校化することが予測され、多様な教育活動を行う上で様々な支障が生じることが考えられます。このようなことから、由布市教育委員会は、庄内地域の魅力や強みを活かした他の地域にはない特色のある「新たな学校をつくる」という視点に立ち、小学校・中学校の一貫した教育環境（小中一貫教育）の導入を目指すという考えを示しました。

設置候補場所については、現庄内中学校を提案しました。 ※説明会の資料はこちら↓

◇今後について◇

- 市と連携し、今後の取組を考えていきます
- いただいた意見等を踏まえ、今後もみなさんと議論を重ねていきます
～対象者別の説明会（意見交換会）の実施～
 - ・保護者向け説明会（意見交換会）の実施
→令和8年度1学期中に実施予定（学校行事と併せて実施する予定）
 - ・その他、未就学児保護者向け、住民向けなどの説明会（意見交換会）の実施



◆説明会の参加者数（延べ人数）◆

72名（内訳 保護者：34名 庄内地域住民：23名 その他：15名）

◆参加者アンケートの結果（回収数：66）◆

【質問内容】「庄内地域に小中一貫教育を導入し、新たな学校をつくることについて、自分の考えに最も近いもの」を選択

【全体 66票】		
賛成・どちらかという賛成	32票（48.5%）	※「賛成」が約半数
反対・どちらかという反対	17票（25.8%）	
どちらでもよい	2票（3.0%）	
わからない・未回答	14票（21.2%）	
【保護者 34票】		
賛成・どちらかという賛成	13票（38.2%）	※「賛成」が若干多い
反対・どちらかという反対	11票（32.3%）	
どちらでもよい	1票（3.0%）	
わからない・未回答	9票（26.5%）	※「わからない・未回答」が4分の1
【（保護者以外の）庄内地域住民 20票】		
賛成・どちらかという賛成	12票（60%）	※「賛成」が半数以上
反対・どちらかという反対	5票（25%）	
どちらでもよい	1票（5%）	
わからない・未回答	2票（10%）	
【その他 12票】		
賛成・どちらかという賛成	8票（66.7%）	※「賛成」多数
反対・どちらかという反対	1票（8.3%）	
わからない・未回答	3票（25%）	

◆アンケート・意見交換での意見等◆ ※保護者…【保】 地域住民…【住】 その他…【他】

小中一貫教育への「賛成・期待」

- 【保】子どもたちにいろんな経験をさせるためには少しでも人数が多い方がよい。
- 【保】前向きに新しい学校をつくる思いで進んでいく方が未来は明るい。
- 【保】小中一貫教育を売りにして庄内地域の人口を増やしていこう。
- 【保】数年前から統合の話が出ているのに進まないのはなぜか？一刻も早くすべき。
- 【住】新たな学校を作ることを強くPRし、他にはない特色ある学校づくりの推進を願う。
- 【住】小中一貫校になったことで児童生徒の意識に良い変化が現れた事例を知っている。

統合には「賛成・期待」、小中一貫教育には「反対・慎重・異論」

- 【保】統合でも中学に入学するときは同じ顔ぶれなので中一ギャップが生まれえないはず。小中一貫教育にこだわる必要はないのでは？
- 【保・住】東庄内小は新しく周辺環境もいい。東庄内小に統合し段階的に考えていってはいか？
- 【住】統合は必要だと思うが新しい学校を作ることに反対。その費用を他に回して。

統合・小中一貫教育ともに「反対・慎重・異論」

- 【保】小中一貫校は外からは見えない課題が多い。人間関係の固定化が心配
- 【保】今くらいの少人数の教育環境がよい。少人数だからこそその良さがある。
- 【住】現3校を存続できるアイデアを考え、まず実践。統合ありきにならないように。
- 【住】小中一貫教育になったあとそれがずっと存続するのか？あやふやな状況で新しい学校をつくることに挟間や湯布院地域の人が賛成してくれるのか？
- 【住】学校が無くなると町がダメになる。存続はまだ間に合う。

通学・安全・教育環境への「懸念・要望」

- 【保】スクールバスだと歩くことがなくなり、子どもの体力が落ちてしまう。
- 【保】登校距離が長くなる。適正登校距離の見直しを。
- 【保・住】小・中学生が混在する中での徒歩、自転車、送迎車の混雑が危険
- 【住】庄内中周辺の環境整備は必須

その他

- 【保】市立幼稚園をなくさないでほしい。
- 【保・他】市立幼稚園のニーズはあるのか。

まちづくり・人口対策への「懸念・要望」

- 【保】庄内にはアパートや家を建てる土地が少ない。住環境を整えて欲しい。
- 【保】挟間・庄内・湯布院の人口が偏り過ぎている。
- 【住】小学校を増やし、庄内に住む人を増やすべき。学校がない場所に若い人は帰らない。
- 【住】人口増の政策を同時に行わなければ、設置後に複式学級になってしまう。
- 【住】いつも人口を増やす手立てをしないまま学校をまとめるという話になってしまう。
- 【他】子育て世代を呼び込むために投資を。企業誘致や住宅の確保等人が寄りつく政策を。

進め方・説明への「懸念や要望」

- 【保・住】参加者が少ない。もっと多くの人にこの現状を知ってもらう必要がある。学校行事の際に説明会を開いた方がよい。市全域で説明会をしたほうがいい。
- 【保・住】具体的な部分が見えないので不安。保護者が安心できるようしっかり考えて。
- 【保】教育委員会の考えを押し通すことだけはしないでほしい。
- 【住】若者に対し不安をあおる発言をしないで。
- 【住】市長部局が来ていなくて残念



☆アンケート結果の詳細や掲載できなかった意見は
←こちらから確認できます。

☆いただいたすべての意見は、市の関係課と情報共有しています。

【担当】

由布市教育委員会 教育総務課
電話 097-582-1177 (直通)